

浜松市立村櫛幼稚園 重要事項説明書

〈令和7年4月1日 現在〉

1 運営主体

名称	浜松市
代表者氏名	浜松市長 中野 祐介
所在地	浜松市中央区元城町103番地の2
電話番号	053-457-2117（こども家庭部 幼保運営課）

2 幼稚園の概要 【運営規程 第1条 施設の名称等】

名称	浜松市立村櫛幼稚園
所在地	浜松市中央区村櫛町3195番地
電話番号	TEL 053-489-2250 FAX 053-489-2250
開設年月日	昭和22年11月19日
敷地面積	3,736㎡
建物	木造1階建 延べ床面積686㎡
施設の内容	保育室： 4室 遊戯室： 1室 その他：職員室 教材室 機械室 幼児用トイレ 職員用トイレ

3 施設の目的及び運営方針 【運営規程 第2条 施設の目的及び第3条 運営の方針】

目的	学校教育法に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、就学前の子供に幼児教育を提供すること。
運営方針	目指す幼稚園像 「家庭・地域とともに歩む幼稚園」 「一人ひとりを大切にする幼稚園」 園目標・目指す子供像 「ともだちいっぱい 笑顔で遊ぶ子」 キャリア教育・発達支援教育目標 「自立と社会参加の基礎づくり げんき なかよし わくわく」 重点目標 「げんきな子 なかよくする子 わくわくする子」

4 提供する特定教育・保育の内容 【運営規程 第4条 提供する特定教育・保育の内容】

(1) 内容について

内容	○村櫛地区のよさ、すばらしさを園経営に生かす ・「豊かな自然」を生かした園活動を進める。 - 浜名湖体験 - 村櫛で育った子供たちにとって浜名湖は心のふるさと ・温かな「人の和」を生かした園活動を進める。 - 餅つき会（全園児） - 数十年の歴史を誇る村櫛幼稚園ならではの活動 - 村櫛の太鼓 夏祭り 村櫛祭典 など - 太鼓を通して、子供たちが地域とつながる。 - 村櫛地区への所属感の醸成 ・少人数園のよさを生かす。 - 園児一人ひとりのよさをつかみ、保育に反映させる。 - 積極的に園外で活動する。 ・村櫛小、庄内学園、北庄内幼稚園等との連携を進める。 - 村櫛小プール利用 生活科体験 3部会公立幼稚園との交流、他園行事への参加 ○アンケートや家庭・地域の方からの声を園経営に生かす (カリキュラムマネジメント) ・グランドデザインを作成し、家庭・地域の方とともに園経営を改善していく。 - 村櫛幼稚園のよさを伸ばし、改善をする。 ⇒「村櫛幼稚園を選んでよかった」 ・開かれた園づくりを進める。⇒日常の園活動を公開していく。 ○園児一人ひとりを見つめ、保育を進める。 (小・中での発達支援教育・キャリア教育) ・浜松の教育の根幹「発達支援教育」 ⇒すべての子が特別な存在 ・小中で進めているキャリア教育につなげる。 ⇒保育を見つめなおす。 ○「主体的・対話的で深い学び」の基礎を培う ・少人数の幼稚園の強みを生かす。 ・幼児期に育みたい三つの資質・能力の定着を図る。 - 知識・技能の基礎 思考力・判断力・表現力等の基礎 - 学びに向かう力 ・日々の保育の改善を進める。 ⇒幼児期に育ってほしい10の姿 はますくファイル ○職員の資質向上を進める ・自らを高める職員 ・子供たちとともに喜び、共に考える職員 ・知恵と技を結集する職員 ・家庭・地域へ丁寧に対応する職員 ・家庭・地域と連携を進める職員 ⇒研修などを通し、職員の資質向上を進める。
-----------	---

(2) 昼食について

実施方法	持参弁当が基本ですが、PTA が運営する外注昼食の利用ができます。 月・水曜日 持参弁当 火・木・金曜日 外注昼食（木曜日は牛乳を追加） ※外注昼食は、PTA により発注管理されます。（PTA 総会を通して決められた日に集金）
アレルギー等への対応	（例）アレルギーが疑われる場合は、園に申し出てください。 「学校生活管理指導表」を幼稚園に提出していただき、個別にご相談の上、除去可能なものは除去食・代替食で対応します。 ※詳しくは別途配布する通知をご覧ください。

5 利用定員 【運営規程 第5条 利用定員及び学級編制】

利用定員 60人

6 職員の職種、員数及び職務の内容

【運営規程 第6条 職員の職種、員数及び職務の内容】

職種	員数	職務の内容
園長	1	運営管理
園務上の主任	1	園長の補佐及び園児の保育
教諭	2	園児の保育
キッズサポーター	1	発達支援
園務員	1	園務業務の補助
園医、園歯科医、園薬剤師	各1	健康管理に関する指導、検査

7 教育日・教育時間及び休園日 【運営規程 第7条 特定教育・保育を行う日及び時間等】

※園の日課、行事、その他やむを得ない理由により、変更することがあります。

教育日	月曜日から金曜日まで
教育時間	午前8時40分から午後2時00分まで
休園日	土曜日、日曜日、国民の祝日、夏季休園日、冬季休園日、学年始休業日、学年末休業日、その他園長が必要と認める日

8 保護者の負担について 【運営規程 第8条 利用者負担その他の費用の種類等】

(1) 使用料（保育料）

子ども・子育て支援法の一部改正（令和元年10月1日）により、使用料（保育料）は無償化の対象になり、使用料（保育料）の徴収は行いません。

(2) 実費徴収

項目	内容、負担を求める理由、目的等	金額	
体操服・個人持ち用品代等	個人所有の用品として保育活動で使用	実費	
月刊絵本代	個人所有の絵本として保育活動で使用	月額	年少400円 年中450円 年長420円
教材費	個人の教材として保育活動で使用	月額	450円
集会費	個人が集会で使用する材料として保育活動で使用	月額	250円
日本スポーツ振興センター 共済掛金保護者負担金	園管理下での怪我に対応する保険の加入	年額	200円

※実費徴収を行うときは、あらかじめ書面でその内容をお知らせします。

※外注昼食に関しては、取りまとめをPTAが行っています。外注昼食を希望する場合は、月当たり3,300円程度を園納金と時期を合わせて徴収します。副食費が免除になる園児については、外注昼食費の副食費相当分を保護者の申請により給付します。

※PTA会計に関しては、別途PTAから御案内があります。

9 利用の終了に関する事項 【運営規程 第9条 利用の開始及び終了に関する事項等】

(1) 教育の提供の終了

以下の場合に該当するときは、教育の提供を終了します。

- ① 園児が小学校に就学したとき
- ② 保護者が法に定める教育・保育給付認定要件に該当しなくなったとき
- ③ その他、利用の継続について重大な支障または困難が生じたとき

(2) 退園または転園の手続き

保護者は、当園を退園または転園しようとするときは、事前に園長に申し出て、退園届を提出するものとします。

10 緊急時等における対応方法 【運営規程 第11条 緊急時等における対応方法】

対応	危機管理マニュアルに基づき対応します。
関係機関	警察署：浜松西警察署
連絡方法及び対応、措置	・園児に病状急変や事故等の緊急事態が発生した場合には、速やかにあらかじめ保護者が指定した緊急連絡先へ連絡するとともに、嘱託医への連絡や緊急度に応じて救急車の手配など必要な措置を講じます。 ・園で緊急事態が発生した場合に、緊急連絡網等で対応についてお知らせするとともに、市や警察署その他関係機関との連携を図ります。

1 1 非常災害対策 【運営規程 第12条 非常災害対策】

対応	危機管理マニュアルに基づき対応します。
関係機関	消防署：浜松西消防署庄内出張所
避難訓練	毎月1回程度実施します。
避難場所	第1次避難場所：村櫛幼稚園園庭 第2次避難場所：ふれあい広場
連絡方法及び引き渡し	・自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時に関して、「自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時に伴う園の対処」により対応します。 ※別途配付する「自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時に伴う園の対処（家庭用資料）」をご覧ください。

1 2 虐待の防止について 【運営規程 第13条 虐待の防止のための措置に関する事項】

園児の人権の擁護及び虐待防止のため、関係機関と連携を図るなど、体制の整備を行います。

1 3 保険に関する事項

園の管理下において起こった事故等に備えて、以下の保険に加入いただくよう協力をお願いしています。

保険の名称	日本スポーツ振興センター災害共済給付
保険の内容	幼稚園の管理下で生じた負傷、疾病、傷害、死亡のうち、条件を満たす療養費等への給付・見舞金

※詳しくは、別途配布する「日本スポーツ振興センターへの加入について」をご覧ください。

1 4 守秘義務及び個人情報の取り扱いについて 【運営規程 第14条 秘密保持等】

- (1) 園長及び職員は、正当な理由がなく業務上知り得た個人情報を第三者に漏らしません。
- (2) 園児の卒園又は転・退園、その他必要な場合には、小学校や他の関係機関等における教育・保育が円滑に行われるよう、園児に関しての必要な情報を小学校等に提供します。
- (3) 緊急時に病院その他関係機関へ情報提供を行うことがあります。
- (4) 以下の情報は、教育・保育給付認定・給付事務及び教育の提供に必要な範囲に限って使用します。
 - ① 園児及び園児の世帯の情報
 - ② 副食費の免除対象に関する情報
 - ③ 使用料（保育料）の金額等の情報

1 5 要望・苦情等に関する相談窓口等 【運営規程 第15条 苦情への対応】

相談窓口	・窓口担当者： 園長 ・利用時間： 午前8時10分から午後4時40分まで ・電話番号： 053-489-2250 ・FAX： 053-489-2250
------	--